

【記入例】

農地法第3条の3第1項の規定による届出書

該当するものにチェック

下記農地（採草放牧地）について 相続 包括遺贈（遺言）
 遺産分割 その他 _____ により、 所有権 賃借権
 その他 _____

を取得したので、農地法第3条の3第1項の規定により届け出ます。

〇〇年〇〇月〇〇日

青森市農業委員会 会長 様

住所 **青森市柳川2丁目1-1**
届出者 氏名 **青森 一郎**



記

1 権利取得者の氏名等（国籍等は、所有権を取得した場合のみ記載してください。）

住 所	氏 名 ・ 名 称	国籍等	在留資格又は特別永住者
青森市柳川2丁目1-1	青森 一郎（持分2分の1）	日本	
青森市浪岡大字浪岡字稲村101-1	浪岡 二郎（持分2分の1）	日本	

2 届出に係る土地の所在等

所 在	地 番	地 目		面 積(m ²)	備 考
		登記簿	現況		
青森市大字〇〇字〇〇	△△-△	田	田	1,000	
青森市大字□□字□□	××-×	畑	畑	2,000	

相続の場合は被相続人の死亡年月日

3 権利を取得した日

〇〇年〇〇月〇〇日 ←

※権利を取得した日から1年以上経過して届出する場合には理由を記載（例：相続手続きに時間がかかった） 平成30年4月届出：平成29年3月以前の権利取得

4 権利を取得した事由

相続

- ・ 相続
- ・ 包括遺贈（遺言）
- ・ 遺産分割
- ・ その他 など

5 取得した権利の種類及び内容

所有権

- ・ 所有権
- ・ 賃借権
- ・ その他 など

6 農業委員会によるあっせん等の希望の有無

希望する 希望しない

届出が遅れた理由スペース

該当するものにチェック

(記載要領)

- 1 本文には権利を取得した事由及び権利の種類に✓を入れてください。✓欄が「その他」の場合は、その取得した事由及び権利の種類を記載してください。
- 2 届出者の氏名（法人の場合にあつてはその代表者の氏名）の記載を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 3 届出者が法人である場合は、住所は主たる事務所の所在地を、氏名は法人の名称及び代表者の氏名をそれぞれ記載してください。
- 4 国籍等は、住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）第30条の45に規定する国籍等（日本国籍の場合は、「日本」）を記載するとともに、中長期在留者にあつては在留資格、特別永住者にあつてはその旨を併せて記載してください。法人にあつては、その設立に当たって準拠した法令を制定した国（内国法人の場合は、「日本」）を記載してください。
- 5 2の「届出に係る土地の所在等」の備考欄には、登記簿上の所有名義人と現在の所有者が異なるときに登記簿上の所有者を記載してください。
- 6 4の「権利を取得した事由」には、相続（遺産分割及び包括遺贈を含む）、法人の合併・分割、事項等の権利を取得した事由の別を記載してください。
- 7 5の「取得した権利の種類及び内容」には、取得した権利が所有権の場合は、現在の耕作の状況、使用収益権（賃借権、使用貸借権等）の設定（見込み）の有無等を記載し、取得した権利が所有権以外の場合は、現在の耕作の状況、賃借料、契約期間等を記載してください。
- 8 6の「農業委員会によるあっせん等の希望の有無」には、権利を取得した農地又は採草放牧地について、第三者への所有権の移転又は賃借権の設定等の農業委員会によるあっせん等の希望の有無について✓を入れてください。